

青少年**専**門員だより

78号

令和7年6月3日



令和7年度第1回置賜地区 青少年育成連絡協議会定例会



5月21日(水)に令和7年度第1回定例会が開催され、今年度の事業計画・予算等が確認・承認されました。今年度も学校、家庭、地域が連携し、みんなでいじめ・非行を許さない社会づくりを進める“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動並びに大人が自ら社会のモラルやルールを守って子どもたちの良き手本となるよう努める「大人が変われば子どもも変わる」県民運動に置賜地区3市5町が一体となって取り組み、社会全体で子ども・若者の育ちや自立へご支援を賜りますようお願いいたします。

なお、令和8年度山形県青少年健全育成県民大会(山形県青少年育成県民会議設立60周年記念大会)が、当置賜地区(南陽市)で開催されることから、今年度から見通しをもって準備してまいります。



令和7年度 役員紹介

- | | | |
|-----|---------|------------------|
| 会 長 | 山口 和夫 氏 | (米沢市青少年育成市民会議会長) |
| 副会長 | 齋藤 芳昭 氏 | (白鷹町青少年育成町民会議会長) |
| 副会長 | 鈴木 昌克 氏 | (長井市青少年育成推進員会長) |
| 監 事 | 鈴木 正人 氏 | (飯豊町青少年育成町民会議会長) |
| 監 事 | 清澤 穰 氏 | (高畠町青少年育成推進員会長) |



日本の子どもの幸福度 38カ国中20位

ユニセフ・イノチェンティ研究所は、先進経済諸国において子どもの権利がどの程度保障されているか、各国の状況をモニターし比較することを目的に調査を行っています。「イノチェンティレポートカード16 子どもたちに影響する世界 先進国の子どもの幸福度を形作るものは何か」で、日本の子どもは【身体的健康】は1位ですが、【精神的幸福度】は32位(生活に満足していると答えた子どもの割合が最も低い国の一つ)でした。これに対し、教育評論家の尾木直樹さんは、同レポートカードの中で「こうした状況だからこそ、『子どもの権利条約』にも謳われている子どもの『参加する権利』が重要」「パートナーとして子どもを捉え、子どもの声を聞き、あらゆる面で子ども参加が実現すれば、おのずと幸福度は上がっていく」と述べています。



置賜地区青少年育成連絡協議会、置賜社会教育振興会
南陽市青少年育成市民会議 合同研修会のご案内

6月28日(土)に南陽市交流プラザ「蔵楽」を会場に、
上記3団体による「合同研修会」が開催されます。

今年度は、テレビやラジオ等で活躍されている山形住みます芸人“ソラシド(お笑いコンビ)”の本坊元児氏を講師に迎え、「お笑いとお笑い ～未来を切り開くための生き方～」と題し講演していただきます。

お笑いの世界と農業という、一見かけ離れた2つの分野に共通する魅力とは何か。地域に根差した活動の中で見えてきた「生き方」を方向づける人との出会いやきっかけなど、本坊氏ならではの魅力的なお話が期待できます。

たくさんの“気づき”の種を掴んでください。

置賜地区青少年育成連絡協議会 置賜社会教育振興会
南陽市青少年育成市民会議

合同研修会

お笑いとお笑い

～未来を切り開くための生き方～

期日 令和7年6月28日(土)
14:15～15:50(受付14:00～)
※研修会場で別会議が開催されているため、14時まで会場に入ることができません。ご了承ください。

会場 南陽市交流プラザ「蔵楽」
南陽市宮内1004番地の1 ☎0238-47-7860

講師 ソラシド 本坊元児氏
(山形県住みます芸人)

1978年8月7日生まれ(46歳) 愛知県名古屋市出身
2001年 大阪で水口靖一郎氏とコンビを組み「ソラシド」を結成
2018年～山形県住みます芸人として活動
大工のアパルトメントを営むDJが得意。趣味は三線(さんしん)
2019年 宮城県栗原市で空き家再生事業に従事
2020年 南陽市ラウンズ大使
2021年 やまがた特産・つや姫大使、西川町月山ふるさと大使に就任
農業がきっかけとなり日本テレビ「人生が変わる1分間の深イイ話」で5回出演して活躍される。
2022年4月「説・東京芸人 都会を捨てて見えてきたもの」(大和書房)を上梓。ほかの著書に「プロレス芸人」(扶桑社文庫)がある。
2023年 本坊氏に出演したドキュメンタリー映画「説・東京芸人」が全国公開される。
TV・ラジオ・執筆のレギュラーは12本

お問合せ・お申込み

置賜社会教育振興会事務局(置賜教育事務所社会教育課内)
Tel:0238-88-8242 Fax:0238-84-5700
事務局に必要事項を記載し、6月13日(金)まで所属の青連協、市・町民会議事務局へお申込みください。



警視庁 SNS 犯罪防止へ啓発動画

子どもが交流サイト(SNS)を通じて犯罪に巻き込まれるのを防ごうと、警視庁は小中学生向けに、インターネットの利用ルールについて啓発する動画「SNSにひそむキケン ～SNSクエスト～」を公開しました。お笑いコンビ「なすなかにし」や中高生たちが探検隊になって安全な使い方を学ぶ内容で、YouTubeで公開しています。

「ネットで知り合った同世代と思われる人物から会いたいと言われたらどうする?」。こうした問いに対して出演者が話し合い、正しい行動を答えながら冒険を進めていくスタイル。ネット上でのいじめや誹謗中傷のほか、闇バイトの問題にも触れています。



警視庁公式チャンネル

毎月第3日曜日は「家庭の日」

6月

「家族みんなで自然に親しむ」

・自然観察やハイキングなど
自然とのふれあいや
遊びをとおして、体験を
共有しましょう。



7月

「夏休みの交通事故や水の事故、子どもの非行を防ぐ」

・通学路や公園などよく通る
道路や遊び場を親子
一緒に点検してみましょう。



上段が月別推進テーマ、下段が行動実践事例です。

家族そろって笑顔で過ごす時間をつくりましょう

